

2020年度 IMT Atlantique語学研修(フランス)

Managing a Multicultural World

Develop Intercultural Skills and Improve your French

募集要項

理工学部との協定校であるフランスのテレコム系グランゼコールIMT Atlantique におけるサマースクール(フランス語・フランス文化研修)です。世界各国から集まる学生とともにマルチカルチュラルな環境でフランス語を学ぶことができます。両校の友好関係に基づき、慶應の学生には特別料金が設定されています。

◇研修期間 : 2020年8月3日(月)~8月21日(金)

注1 IMT Atlantique サマースクール日程は7月27日~8月21日の4週間ですが、慶應側の学事日程と重複することから、塾生の参加は上記日程が前提となります。

注2

2週目から参加となることによって生じる不利益については予めご了承ください。

注3

プログラム参加を理由としての定期試験日程変更は一切認められません。

◇対象 : 以下2つの条件を満たすこと
(1) 理工学部生・理工学研究科生 (2) フランス語レベル中級以上

◇プログラム費 : 900ユーロ(協定校特別価格)

※期間中の各種アクティビティ代金、フランスの医療保険料を含む。

※食費・宿泊費は含まれていませんが、参加決定後学生寮の申請が可能です。

※参加者は、理工学部国際人材育成資金への申請資格があります。(帰国後の申請)

◇募集人数 : 10名程度(あらかじめ定められた上限はありません)

◇募集期間 : 2020年5月7日(木)~5月14日(木)16:45(時刻厳守)

◇応募方法 : 下記オンライン申請フォームにて提出。※出願期間中のみ有効

<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/ki/ic/Science/IMTsummer-procedures.html>

◇プログラムURL : IMT Atlantique

<http://www.imt-atlantique.fr/fr/formation/french-summer-school/presentation>

◆申込書類

(1) 申込用紙

※理工学部 学生課国際担当のweb 上からダウンロードしてください。

<https://www.st.keio.ac.jp/news/ic/imt2020.html>

(2) パスポート(顔写真ページ)のアップロード

(3) 最新の学業成績表のコピー(学部1年生は提出不要)

本年3月に保証人宛てに送付された成績表(成績証明書ではありません)をアップロー

ドしてください。パスワードが記載されている場合は消してからコピーしてください。

【学業成績表を紛失した場合】

- ・A4サイズの内紙に、タイトルを「理由書」と記入し、「学業成績表を紛失したため、web画面で取得したものを提出致します。」という文言、学籍番号、学部、学科、学年、氏名を明記してください。

keio.jpのWebサイトで学業成績表を閲覧できますので、そちらの画面をプリントアウトして、理由書と合わせてオンラインデータにアップロードしてください。

(4) 語学能力証明書

英語およびフランス語のスコア/証明書を持っている場合は、書面をアップロードしてください。このような試験を受けたことがない場合は、提出の必要はありません。

◇注意事項:

- フランス国内での出迎えはありますが、渡航手続き、宿舎手続き等は各自行っていただきます。慶應義塾主催のプログラムではありませんので、各自自己責任で参加してください。
- 参加者多数の場合は書類による選考が行われる可能性があります。
- 海外旅行保険および危機管理支援サービスについて
プログラム参加が決まりましたら、株式会社慶應学術事業会より、海外旅行保険加入についての案内がEメールにて直接届きますので、指示に従って必ず期限内に加入手続きをしてください。
※海外旅行保険および危機管理支援サービスの両方への加入が必須です。
※渡航期間は日本発着(日本の家を出る日から日本の家に帰宅する日まで)です。また期間により保険料は異なります。

◇問合せ先:

慶應義塾大学 理工学部 学生課国際担当 (矢上キャンパス25棟1階)

オフィスアワー: 月～金 08:45～16:45

TEL: 045-566-1468 FAX: 045-566-1469 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

URL: <https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/>

グランゼコールとはフランス独自の高等教育機関で専門性の高い特別な教育を提供する学校であり、超難関・少数精鋭で知られています。過去の参加者の報告書は理工学部学生課国際担当のHPに掲載しています。
